様式第１－９（Ａ４縦）

年　　月　　日

経済産業大臣 殿

国際エネルギースターロゴ使用製品届出書（コンピュータサーバ）

国際エネルギースターロゴを使用する製品について、以下のとおり申請します。

記

１．問い合わせ先

会社名：

担当者：　所属　　役職　　氏名

Ｔｅｌ：　　Ｆａｘ：

ｅ－ｍａｉｌ：

２．製品名等

以下の基本情報を記入してください。□部については、該当する項目１つを■に塗りつぶしてください。

ブランド名	
型式（型番号又は型名）	
区分	□ブレード　□マルチノード　□ラック搭載型　□タワー型
ソケット数区分	□1S　□2S　□3S　□4S
製品群名（又は型式）	
発売時期（年月）	

注）製品群登録：製品群を代表するモデルについて、その測定値等を報告します。別表第１－９の５．（２）（３）及び７．（８）の定義を参照して試験用に適切なモデルを選択し、「型式」に記入してください。更に「製品群名（又はシリーズ名）」を記入の上、本届出書の７．に製品群の全適合モデル／型式を記載してください。

３．電源装置要件

以下の電源装置の基本情報を記入してください。□部については、該当する項目を■に塗りつぶしてください。

種類	□複数出力（交流-直流）　□単一出力（交流-直流）				
搭載数		定格出力（W）		冗長性	□該当　□非該当

（1）電源装置効率要件

該当する電源装置の種類の欄に、負荷ごとの電源効率の測定結果を記入し、基準を満たすことを報告してください。

電源装置の種類	定格出力電力	10%負荷	20%負荷	50%負荷	100%負荷
複数出力 （交流-直流）	W	－	%	%	%

単一出力 （交流-直流）	W	%	%	%	%

（2）電源装置力率要件

該当する電源装置の種類の欄に、負荷ごとの力率の測定結果を記入し、基準を満たすことを報告してください。

電源装置の種類	定格出力電力	10%負荷	20%負荷	50%負荷	100%負荷
複数出力 （交流-直流）	W	－			
単一出力 （交流-直流）	W				

４．アイドル時消費電力要件

（1）単独で届出する場合は標準構成の欄に、製品群を届出する場合は該当する製品構成の欄に、ア イドル時消費電力（W）を報告してください。

試験に使用した電圧（V）		周波数（Hz）	

項目			標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド
アイドル時消費電力（W）P_{IDLE}	APA無し	－					
	APA有り	－					
ブレードあたりアイドル時消費電力（W）P_{BLADE}	APA無し	半数装着					
		全数装着					
	APA有り	半数装着					
		全数装着					
ノードあたりアイドル時消費電力（W）P_{NODE}	APA無し	半数装着					
		全数装着					
	APA有り	半数装着					
		全数装着					

注）製品構成については別表第１－９の７．（８）の定義を参照してください。

注）APA：Auxiliary Processing Accelerator（補助的処理加速装置）については別表第１－９の７．（７）６）の定義を参照してください。

注）APAと共に販売される製品であり、構成が最大電力構成／高性能（ハイエンド）構成の場合、別表１－９の２．（１０）に従い、APA無し／有りの場合の両方の測定結果を記入してください。その他の構成の場合はAPA無しで測定した結果を記入し、任意でAPA有りの結果を記入してください。

注）ブレードあたりアイドル時消費電力は別表２－４の２．（２）D)を参照し、半数装着ブレード筐体による試験を行ってください。また、任意で全数装着の試験結果を記入してください。

２）１ソケット・２ソケットサーバは、別表１－９の２．（６）を参照して、各許容値を記入し上記（１）で記入したアイドル時消費電力（P_{IDLE}）が基準値以下であることを報告してください。

項目	標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド

基本アイドル時消費電力許容値 P_{BASE}（W）						
追加アイドル時消費電力許容値 P_{ADDL}（W）						
P_{ADDL}（W） 内訳	追加電源装置 20W×適用数					
	追加ハードドライブ 8.0W×適用数					
	追加メモリ 0.75W×適用数					
	追加バッファ付きDDR 伝送路 4.0W×適用数					
	追加I/O装置 指定W×適用数					

注）追加アイドル時消費電力許容値（P_{ADDL}（W））の欄は、別表１９の表4及び付属書類A:計算例を 参照し、適用数を乗じたWを記入してください。

5．機器構成

以下の仕様を記入してください。□部については、該当する項目を■に塗りつぶしてください。

機器仕様項目		標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド
CPU	ブランド名及び型名					
	スレッド数					
	周波数（GHz）					
	物理的コア数					
	搭載数					
	CPU TDP（W）					
メモリ	ブランド名及び型名					
	総メモリ容量（GB）					
	該当する技術	□ECC □FB-メモリ □レジスタード				
	DIMMメモリ搭載数					
	DIMMメモリサイズ（GB）					
ストレージ	ブランド名及び型名					
	搭載数					
	総容量（GB）					
	速度（RPM）					
	コントローラ	□ディスクコントローラ □RAIDコントローラ				

I/O装置	ブランド名及び型名					
	搭載数					
	インターフェース規格					
	搭載規格の有無	□PCIe　□10Gbps　□ファイバーチャネル				
	ネットワークポート数					
	ネットワーク最大速度（Mbps）					
	試験に使用した速度（Mbps）					
冷却	搭載ファン数					
	冗長構成（ファン数）					
OS	OS名及びバージョン					
	試験に使用したOS					
電力管理	システムタイプ	□被管理サーバ　□回復性サーバ　□その他				
	電力管理能力	□サービスプロセッサ　□監視システム　□その他				
	測定機能の有無	□電力測定　□温度測定				
	その他の電力管理機能					
温度情報	試験開始前吸気温度					
	アイドル時試験終了時吸気温度					
	稼働試験終了時吸気温度					

注）追加I/O装置を搭載している場合は、必要に応じて表を追加し、試験に使用しないI/O装置も含めて仕様を報告してください。
注）回復性サーバについては、別表1−9付属書類Bを参照してください。

ブレード及びマルチノードサーバは、以下の筐体の仕様も記入してください。□部については、該当する項目を■に塗りつぶしてください。

筐体仕様項目	標準構成	最小電力	最大電力	ローエンド	ハイエンド
筐体のブランド名及び型名					
ブレード/ノードスロット数					
試験における半数装着の装着数					
筐体の電力冗長性構成	□有り　□無し				
筐体の冷却ファン冗長性構成	□有り　□無し				
筐体の管理（監視）サービスの搭載	□有り　□無し				
筐体のその他の附属品又は機能					

6.　測定機関（自社又は第三者機関）

7.　その他

・測定装置の仕様およびその精度等

・製品群登録する全モデル名等

製品構成	適合モデル名（型式）	構成に関する情報等
標準構成		
最小電力構成		
最大電力構成		
ローエンド構成		
ハイエンド構成		

・稼働状態試験報告

SERT評価ツール（米国EPAが指定するバージョンであること）の結果を示すデータを、別表第２−４の３.（２）を参照に、届け出してください。データはCD-ROMにおさめて本届出書に添付してください。